

授業科目 舞踊論

【担当教員名】 中島 由梨		対象学年	3・4	対象学科	スポ
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		○		◎	
【概要・一般目標：GI0】 ダンスそのものが身近な生活においてどのように私たちと関わっているのか、「人はなぜ踊るのか」をテーマにして、歴史を紐解きつつ全体像を理解することを目的とする。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1、ダンスの起源から現在に至るまでの歴史の流れを理解する。 2、現在、学校現場や生涯スポーツの場面で行われる種類のダンスについて理解する。 3、理論を学んだダンスの種類やダンス教材を実際に実習によって体験し、身体で理解する。					
回数	授業計画・学習の主題	SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員		
	オリエンテーション 舞踊の起源、舞踊の意味と価値 伝統的な舞踊 劇場舞踊の発展 宮廷舞踊（バレエ）の歴史 モダンダンスの歴史 コンテンポラリーダンスの歴史 多様なダンスと特性、楽しみ方 学校体育におけるダンス教育 1 学校体育におけるダンス教育 2 生涯スポーツとしてのダンス ダンス実習 1 ダンス実習 2 ダンス実習 3 筆記試験（小論文）		授業の進め方、評価方法など、担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 歴史と概要、担当：中島 由梨 現場における指導方法、担当：中島 由梨 担当：中島 由梨 フィットネスダンス、エアロビクスダンス、ジャズダンスを体験する、 担当：中島 由梨 学校体育におけるダンス教材を体験する、担当：中島 由梨 フォークダンス（よさこい、民謡など）を体験する、担当：中島 由梨 担当：中島 由梨		
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		舞踊学講義	片岡康子 ほか	大修館書店	1991
参考書		現代スポーツコーチ実践講座 26 ダンス	若松美黄	株式会社ぎょ うせい	1983・2,800 円
		世界のダンス—民族の踊り、その歴史と文化—	ジェラルドジョナス	大修館書店	
その他の資料					
【評価方法】 出席 60 パーセント 筆記試験 30 パーセント 授業取り組み態度 10 パーセント にて評価する。			【履修上の留意点】 実技を行う際は運動のできる格好で臨むこと。		